

(様式1-2)

福島県飯館村

既存ストック活用まちづくり支援事業計画に基づく事業等

令和2年5月時点

(単位:千円)

No.	事業番号 (注2)	事業名 (注3)	地区名 施設名	交付 団体	事業 実施 主体	前回まで 今回 計	総交付対象 事業費 (注4)	各年度の交付対象事業費 (注5)			全体事業費 (注6)	全体事業 期間	備 考 (注7)				
								平成31年度	令和2年度	令和3年度							
1	A - 1 - 1	飯館村村づくり調査	草野・飯樋・臼石地区	村	村	前回まで 今回 計	(0) 6,000 <6,000>	(0) 6,000 <0>	(0) 6,000 <6,000>	6,000	2 ~ 2						
2	A - -					前回まで 今回 計	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>		~						
3	A - -					前回まで 今回 計	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>		~						
4	A - -					前回まで 今回 計	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>		~						
5	A - -					前回まで 今回 計	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>		~						
合 計						前回まで 今回 計	(0) 6,000 <6,000>	(0) 0 <0>	(0) 6,000 <6,000>								
						(うち基幹事業)						前回まで 今回 計	(0) 6,000 <6,000>	(0) 0 <0>	(0) 6,000 <6,000>		
						(うち効果促進事業等)						前回まで 今回 計	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>		

県名	福島県	担当部局名(注8)	村づくり推進課	担当者氏名(注8)	高野 琢子
市町村名(注8)	飯館村	電話番号(注8)	0244-42-1613	メールアドレス(注8)	t-takano@vill.iitate.lg.jp

- (注1) 桃色塗りつぶし欄が記入欄。その他の欄は自動計算されるため記入不要。
- (注2) 「事業番号」は、基幹事業については、「(実施要綱別表の番号)-(同一事業計画内の同種の事業の通し番号)」、効果促進事業等については、「◆(最も関連する基幹事業の事業番号)-(最も関連する基幹事業ごとの通し番号)」となる。
- (注3) 「事業名」は実施する事業の内容がわかるように任意の名称を記載する。
- (注4) 「総交付対象事業費」は、上段()書きは前回までに配分された額を記載し、中段には今回申請する額を記載する。なお、下段< >書きについては、自動計算される。また、「総交付対象事業費」は、各年度の交付決定額及び今回の交付額を記載する。
- (注5) 「各年度の交付対象事業費」は、上段()書きは前回までに配分された額を記載し、中段には今回申請する額を記載する。なお、下段< >書きについては、自動計算される。
- (注6) 「全体事業費」は、「全体事業期間」を通じての全ての事業費を記載する。(ただし用地費など交付対象外費用は含めない)
- (注7) 事業間流用を行った場合には、「備考」に事業間流用を行った旨、その時期及び額を記載する。なお事業間流用を行う場合には、流用する(流用される)事業名も合わせて記載する。
- (注8) 共同で作成する場合においては、「担当者氏名」等は共同で作成する対象市町村等の担当者を並べて記載する。